

**【富山県南砺市】
令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業
（合同部活動の推進に関する実証事業）**

自治体名	富山県南砺市
担当課名	教育総務課
電話番号	0763-23-2012

1. 自治体の基本情報

基本情報

人口	46,825人	部活動数	50部活
公立中学校数	8校	市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
公立中学校生徒数	1,086人	市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

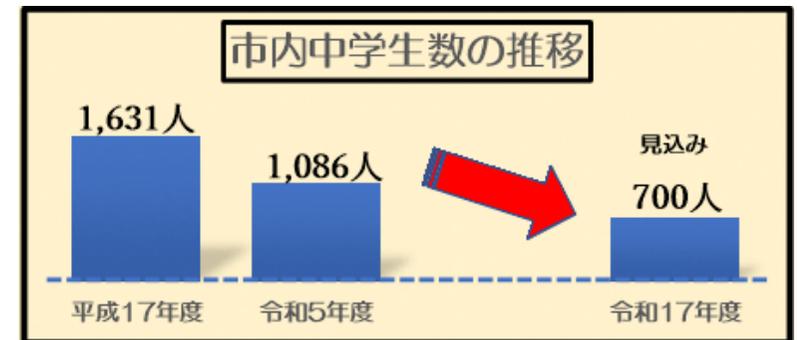
地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

・顧問を担う種目を経験したことのある教員が、市立中・義務教育学校全体の30%程度にとどまっており、質の高い専門的な指導が行いにくい状況となっている。

・少子化の影響により、学校規模の縮小化が進んでおり、異年齢との交流の中で、人間関係の構築、生徒自身の自己肯定感を高めるなどの学習指導要領に謳うような充実した活動が成り立ちにくくなってきている。

・少子化の影響から単独でチームを組めなかったり、チームは組めるが人数が少なく充実した活動ができなかったりしている。

・指導者の高齢化により、近い将来、持続可能な指導体制を維持することが困難になることが危惧される。現在、特定の方に頼らざるを得なくなっている。

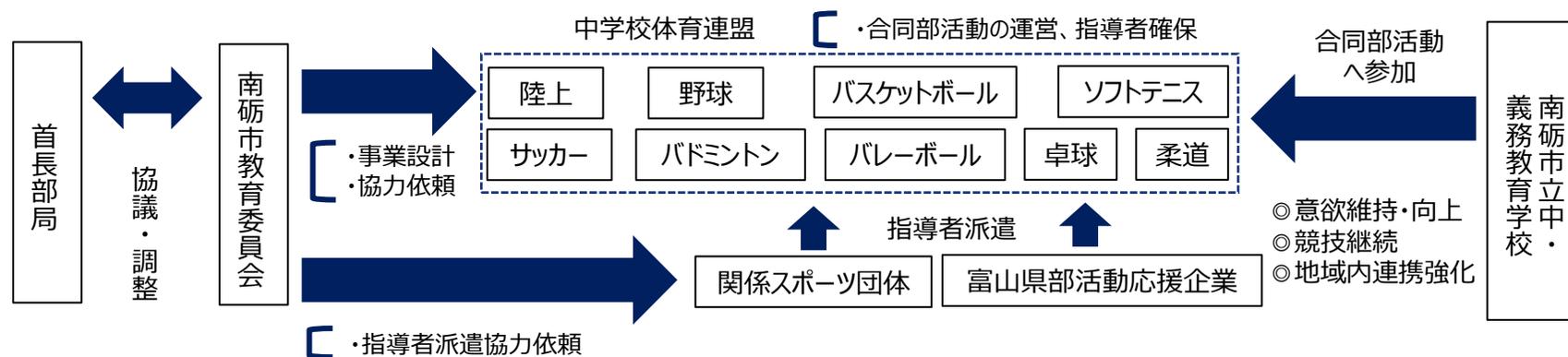


【南砺市 リーフレットPart1より】

2. 実証内容と成果

運営体制・役割

▼事業実施体制図（市区町村と関係団体における推進体制図）



年間の事業スケジュール

時期	計画事項	備考
5月	第1回検討会議の開催（関係者間の顔合わせ、方針の確認）	
	市内中・義務教育学校設置部活動の合同部活動の実施	
	・休日における市内同一種目の部活動の合同での活動	
6月中旬	チームスポーツにおいて、地区選手権大会への合同チームでの参加	単独校での参加も可
8月	部活動顧問、生徒、保護者アンケートの実施	
9月	第2回検討会議の開催（進捗状況の報告、アンケート結果を基に問題点や今後の取組について）	
9月中旬	地区新人大会への合同チームでの参加	単独校での参加も可
2月	部活動顧問、生徒、保護者アンケートの実施	
3月	事業完了報告書・成果報告書等の作成	

2. 実証内容と成果

合同部活動の運営実績

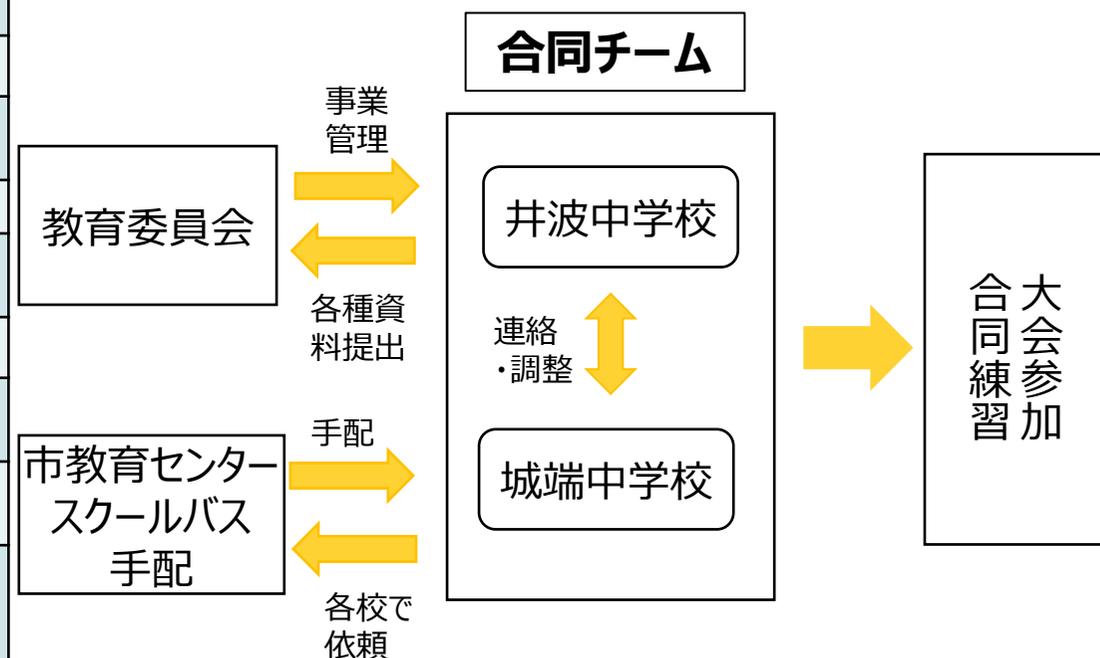
参加校数	8校	実施した種目	陸上、野球、サッカー、バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、卓球、バドミントン、柔道
合同部活動に取り組んだ部活動数	41部活		

主な取組例

▼活動概要

参加校名	井波中学校、城端中学校
実施した種目	野球
1か月あたりの平均的な活動回数	月2～3回程度（休日、長期休業期間）
顧問の属性	井波中学校、城端中学校にも顧問配置
指導者の主な属性	顧問（教師、技術指導）部活動指導員、スポーツエキスパート
活動場所	中学校グラウンド
主な移動手段	市教委がスクールバスを借り上げて送迎 もしくは保護者が送迎
1人あたりの参加会費（年額）	10,000円/年
1人あたりの保険料	生徒1人あたり：935円/年（スポーツ振興センター） 指導者1人あたり：1,850円/年（スポーツ安全保険）

▼運営体制図（合同部活動を実施する際の運営体制）



▼参加校における役割

● 井波中学校

- 大会参加申請
- 活動実施届
- 活動実績簿作成・提出
- 送迎バス等の依頼
- 参加校間との調整
- トラブル発生時の自校の生徒・保護者への各種対応
- 部活動指導員やスポーツエキスパートとの日程調整

● 城端中学校

- 参加校間との調整
- 保護者送迎の依頼
- トラブル発生時の自校の生徒・保護者への各種対応
- スポーツエキスパートとの日程調整

2. 実証内容と成果

主な取組例

▼活動概要

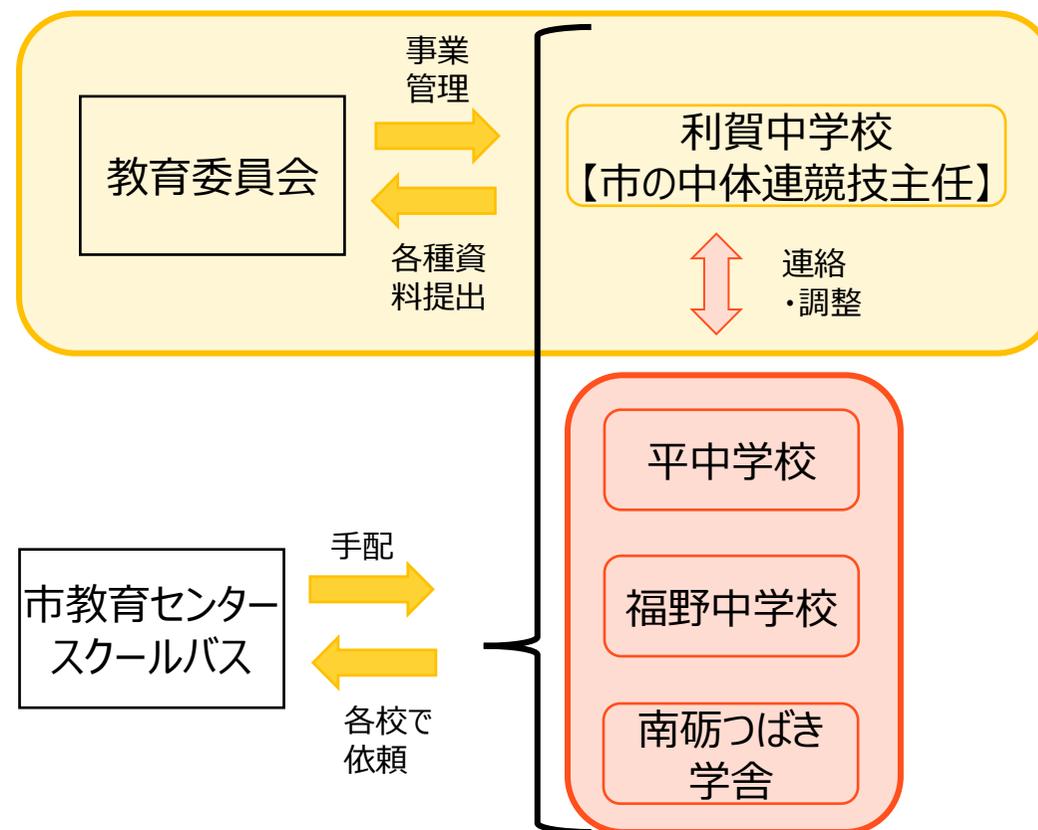
参加校名	利賀中学校、平中学校、福野中学校、南砺つばき学舎
実施した種目	バドミントン
1か月あたりの平均的な活動回数	1回程度（休日、長期休業期間）
顧問の属性	すべての部活動に顧問配置
指導者の主な属性	顧問) 教師 技術指導) 部活動指導員、スポーツエキスパート
活動場所	中学校体育館
主な移動手段	市教委がスクールバスを借り上げて送迎
1人あたりの参加会費（年額）	0円/年
1人あたりの保険料	生徒1人あたり：935円/年（スポーツ振興センター） 指導者1人あたり：1,850円/年（スポーツ安全保険）

▼参加校における役割

● 利賀中学校【市の中体連競技主任】

- ・参加校間との調整
- ・活動実施届・活動実績簿作成・提出
- ・指導者謝金支払い
- ・送迎バスの依頼
- ・トラブル発生時の自校の生徒・保護者への各種対応
- ・部活動指導員やスポーツエキスパートとの日程調整
- ・市の合同部活動オンライン会議に参加

▼運営体制図（合同部活動を実施する際の運営体制）



● 平中学校、福野中学校、南砺つばき学舎

- ・送迎バスの依頼
- ・トラブル発生時の自校の生徒・保護者への各種対応
- ・部活動指導員やスポーツエキスパートとの日程調整

2. 実証内容と成果

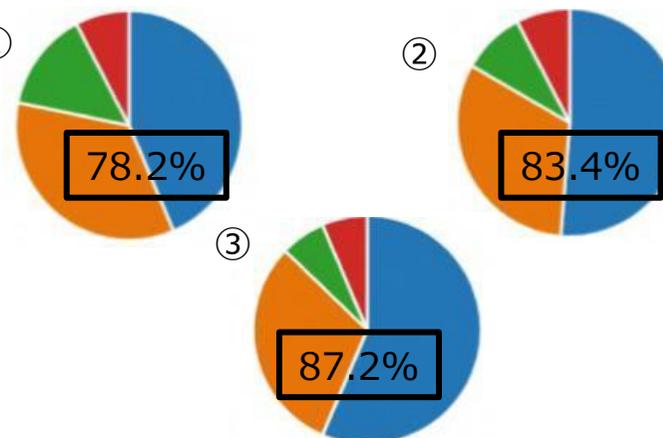
取組内容

取組事項

合同練習の機会を設け、活動の拠点となる中学校または施設に市内の生徒が集合して、休日の部活動を実施し、他のチームの指導者等から質の高い指導を受けたり、生徒の人数を確保することで、充実した活動を確保する。

取組の成果

参加した中学生を対象としたアンケートの結果、「そう思う・どちらかといえばそう思う」と回答した割合は、①「他校と合同で部活動を実施する取組がいい」が78.2%。②「合同部活動では、他校の先生や他の指導者から指導を受けることができ、技術の向上につながっている」が83.4%。③「合同部活動では、いつもと違う練習ができ、充実した練習になった」が87.2%。これらのことから、生徒は普段の部活動よりも高い指導を受けられていると感じているとともに、他校の生徒と活動することで新たな刺激を受けて練習に取り組むことができ、充実した活動になっていると感じていることが分かる。



【南砺市が生徒に実施したアンケート結果】

特に工夫した事項

市の中体連の競技主任との会議を通して、できるだけシンプルな書類にし、スクールバス等の申請をしやすい方法に変更するなど工夫した。また、市の競技主任だけに負担がかからないよう、各校の顧問が合同部活動を実施できるよう、市のサーバーから誰でも申請できるようにした。

今後の課題と対応方針

合同部活動を休日に実施する場合、大会や練習試合等があり、実施可能日が限られるため、各校の日程調整が非常に難しい。市の中学校体育連盟の競技主任を中心に早い段階から合同部活動を実施することを周知することが重要となる。

2. 実証内容と成果

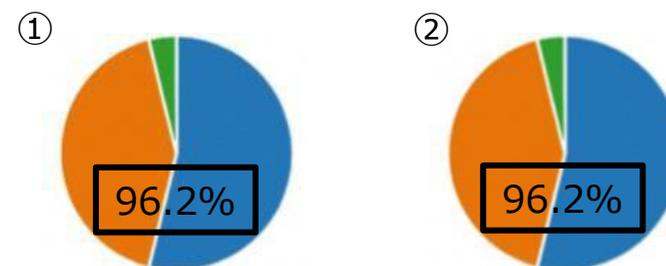
取組内容

取組事項 合同部活動でより質の高い指導が提供できるよう、講習会等を実施する。

取組の成果

昨年度は、トレーナーによる講習会を実施することができたが、今年度は、そのような機会を設けることができなかった。それは、顧問が変わったことで、そのトレーナーとのつながりがなくなったことが理由として挙げられる。顧問を担う種目を経験したことのある教員は、全体の30%程度にとどまっており、顧問が変わると持続可能な質の高い指導を行うことができないという課題がある。ただし、今年度ある種目においては、高校生と合同練習を実施する機会を設けることができた。このことで、より高いレベルでの練習を行うことができた。

また、合同部活動に参加した顧問のアンケートの結果、「そう思う・どちらからといえばそう思う」と回答した割合は、①「他校の先生や他の指導者から指導を受けることができ、生徒の技術の向上につながる」が96.2%。②「合同部活動では、いつもと違う練習ができ、生徒にとって充実した練習ができた」が96.2%。合同部活動を実施することで、自分では指導できないが、他の顧問や指導者のおかげで普段より質の高い指導が提供できていると感じている。また、生徒にとっても充実した練習になっていると感じている。



【南砺市が顧問に実施したアンケート結果】

特に工夫した事項

今回、新たに高校生との合同練習を実施したことで、質の高い練習を実施する一つのきっかけができた。

今後の課題と対応方針

特定の顧問に頼った部活動運営を行うことは、今回のように顧問が変わることで、様々な方面でのつながりがなくなってしまう。そこで、市の競技協会と連携を図り、地域指導者等と連携を図ることが今後重要になる。

2. 実証内容と成果

取組内容

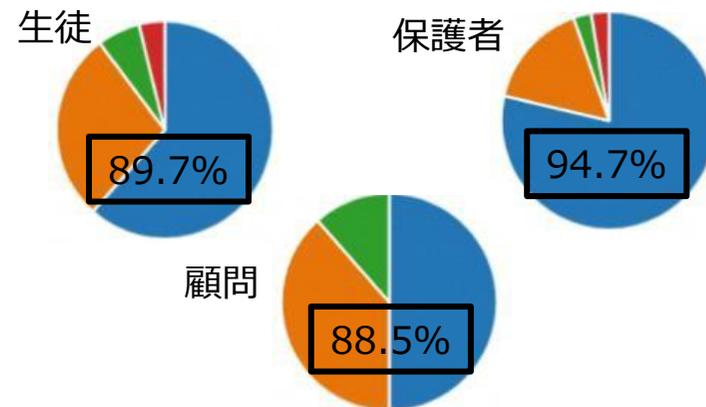
取組事項

特別指導者謝金・会場使用料・送迎バス（スクールバス）やジャンボタクシー等・指導者保険料を助成する。

取組の成果

参加した中学生の生徒・保護者・顧問を対象としたアンケートの結果、「そう思う・どちらかといえばそう思う」と回答した割合は、「スクールバスやタクシー等で移動することは、保護者の負担がかからなくていい」がそれぞれ、89.7%、94.7%、88.5%。これらのことから、生徒・保護者・顧問が、このような送迎バス等で移動することを肯定的に捉えている。

また、会場使用料を助成することで、いつもとは違う場所で練習することができる。また、特別指導者謝金を助成することで、保護者は金銭的な負担が少なくなり、競技経験のない顧問は、指導に対する不安を軽減することができる。



【南砺市が生徒・保護者・顧問に実施したアンケート結果】

特に工夫した事項

昨年度は、スクールバスだけで送迎を対応していたが、今年度からはジャンボタクシーやタクシーを活用することにした。このことから、より少ない人数でも送迎を依頼しやすくなったり、タクシー等の申し込みが実施日間近でも対応できるようになった。

今後の課題と対応方針

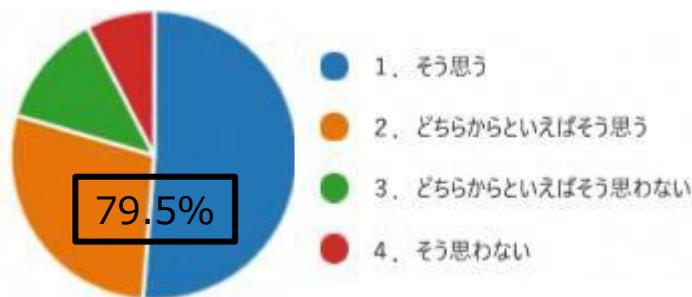
生徒の移動手段をどう確保するかが大きな問題である。本事業では、送迎バスやジャンボタクシー等で移動しているが、経費が大きいことが問題である。今後、特認校制度を活用して、保護者の送迎の負担の軽減を図る。

2. 実証内容と成果

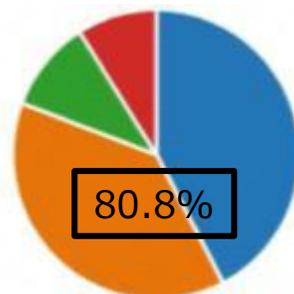
参考資料（南砺市が実施した生徒・保護者・顧問に対するアンケート結果（そう思う・どちらかといえばそう思う割合））

①生徒

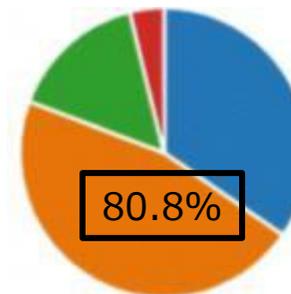
・合同部活動では、上手な選手や同じぐらいのレベルの選手と練習ができ、充実した練習になりましたか。



・合同部活動により、自分が取り組んでいる競技に対する興味や意欲は増しましたか。

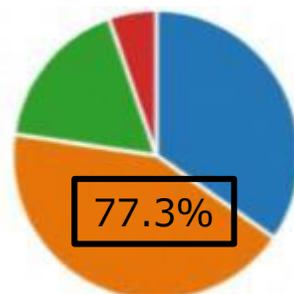


・今後の部活動の地域移行に向けて他校の生徒と一緒に練習する機会を設けることは有効だと思いますか。

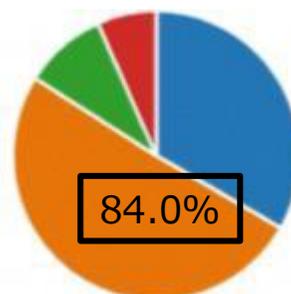


②保護者

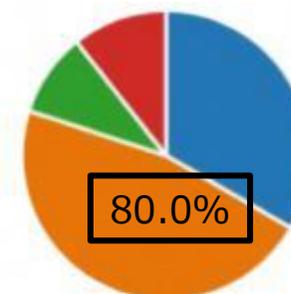
・他校と合同で部活動を実施する取組はいいと思いますか。



・合同部活動では、他校の先生や他の指導者から指導を受けることができ、技術の向上につながっていますか。



・合同部活動では、いつもと違う練習ができ、お子さんにとって充実した練習になりましたか。



2. 実証内容と成果

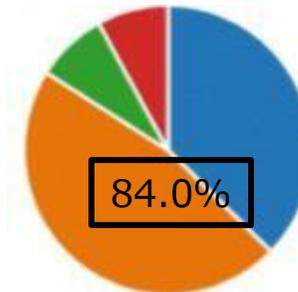
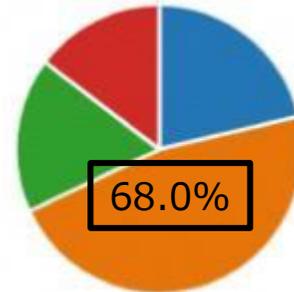
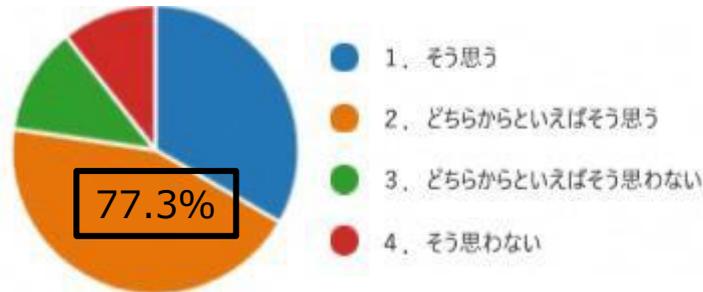
参考資料（南砺市が実施した生徒・保護者・顧問に対するアンケート結果（そう思う・どちらかといえばそう思う割合））

②保護者

・合同部活動では、上手な選手や同じぐらいのレベルの選手と練習ができ、お子さんにとって充実した活動になりましたか。

・合同部活動により、お子さんが取り組んでいる競技に対する興味や意欲は増しましたか。

・今後の部活動の地域移行に向けて、他校の生徒と一緒に練習する機会を設けることは有効だと思いますか。

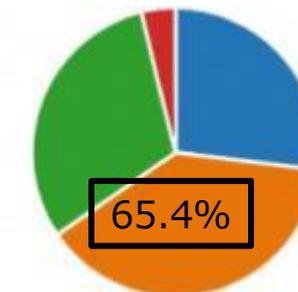
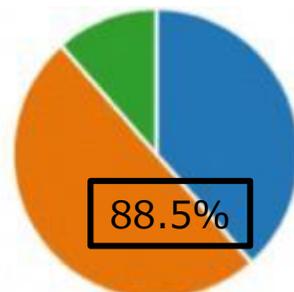
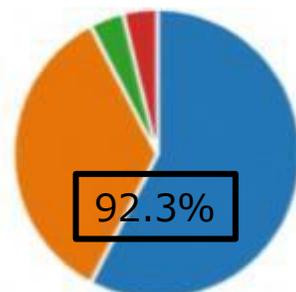


③顧問

・他校と合同で部活動を実施する取組はいいと思いますか。

・合同部活動では、上手な選手や同じぐらいのレベルの選手と練習ができ、生徒にとって充実した練習になりましたか。

・合同部活動により、生徒が取り組んでいる競技に対する興味や意欲は増しましたか。



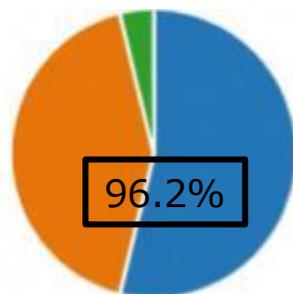
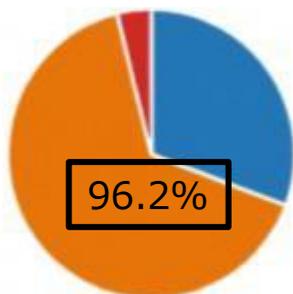
2. 実証内容と成果

参考資料（南砺市が実施した生徒・保護者・顧問に対するアンケート結果（そう思う・どちらかといえばそう思う割合））

③顧問

・今後の部活動の地域移行に向けて、他校の生徒と一緒に練習する機会を設けることは有効だと思いますか。

・各校の調整やスクールバスやタクシー等の手配等が負担ですか。



- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

2. 実証内容と成果

参考資料 (活動写真)



【バドミントン】



【バスケットボール】



【卓球】



【野球】



【陸上】



【サッカー】



【ソフトテニス】

3. 今後の方向性

地域連携・地域移行の推進に向けた今後のロードマップ

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年	
中学生	①地域移行 拠点校型クラブ 地域型クラブ	【地域移行可能種目】 スタート (所属：1・2・3年) 最も早い場合	【地域移行可能種目】 (所属：1・2・3年)					【地域移行可能種目】スタート (所属：1・2・3年)
	②拠点校	全部活動募集 (所属：1・2・3年) 拠点校公表 最も遅い場合	【地域移行可能種目】 拠点校以外募集停止 (所属：2・3年) 最も早い場合	【地域移行可能種目】 拠点校以外募集停止 (所属：3年)	【地域移行可能種目】 拠点校以外廃部 拠点校完全実施	【地域移行可能種目】 拠点校以外募集停止 (所属：3年)	【地域移行可能種目】 拠点校以外廃部 拠点校完全実施	
	③学校部活動 のみで活動 移行期間： 令和9年度まで 活動時間： 16：45まで	最も早い場合	募集 (所属：1・2・3年)	募集停止 (所属：2・3年)	募集停止 (所属：3年)	廃部	最も遅い場合 令和8年度から募集停止。もしくは、それ以前に団体戦の大会正規参加人数（最低人数ではない）に達しなかった翌年から募集停止。 募集停止後、部員は平日は学校部活動として存続。希望する場合、拠点校型クラブもしくは地域型クラブで活動。	募集停止 (所属：3年) 廃部
小学生	④活動団体 スポーツ少年団 クラブ 総合型地域 スポーツクラブ	PRミティング：小学校段階から様々なスポーツ、文化・芸術に触れる機会を設け、競技人口の掘り起こしを図る。						
		交流会：小学校段階からスポーツ少年団等での交流会を増やし、児童・指導者の関係性を深める。						